

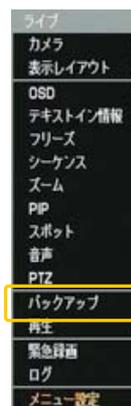
- ① デジタルレコーダーのバックアップ専用端子にUSBメモリーを挿入します。



- ② デジタルレコーダーに接続されているモニターにライブ映像が表示されている状態(デジタルレコーダーが再生状態になっていない状態)であることを確認してください。その状態でデジタルレコーダー前面の (決定) キーを押して、モニター画面にライブ操作メニューを表示させます。



- ③ ②の操作で表示されたライブ操作メニューから上下キーで「バックアップ」にカーソルを合わせ、 (決定) キーを押します。



- ④ 「バックアップ」を選択するとバックアップ選択メニューが出てくるので上下キーで「バックアップ」にカーソルを合わせ、 (決定) キーを押します。



- ⑤ バックアップ設定画面が表示されます。

バックアップ設定画面で下記の内容を設定します。

⑤-1 ファイル名 : バックアップするデータのファイル名の設定

⑤-2 開始 : バックアップを開始する時間を設定

⑤-3 終了 : バックアップを終了する時間を設定

⑤-4 カメラ : バックアップするカメラ番号の選択

⑤-5 : 音声

音声バックアップの有無の選択

: DVR Media Player

バックアップするデータ形式を選択

DVR Media Player方式でバックアップする場合チェックを入れる。

チェックを入れない場合独自方式でバックアップします。



## ⑥ ファイル名の設定

「ファイル名」にカーソルを合わせ、 (決定) キーを押すと「文字入力画面」が表示され、ファイル名の入力ができます。

最大64文字まで入力できます。



決定キー



⑥

文字入力画面

## ⑦ 開始時間の指定

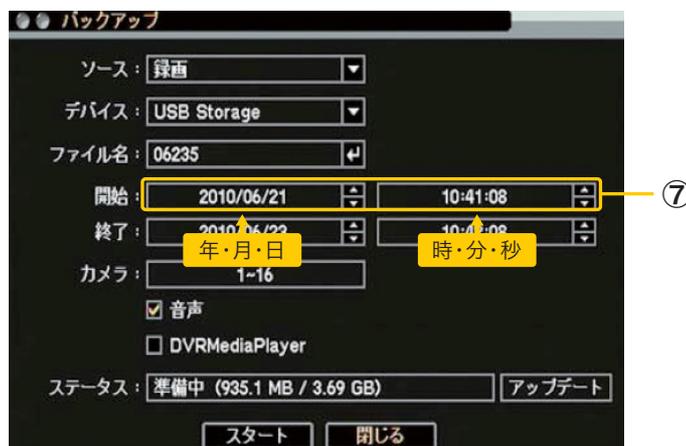
 (決定) キーを押してデジタルレコーダー前面の左右・上下キーを使って指定します。

「開始」にカーソルを合わせ、左右キーで「年・月・日」または「時・分・秒」を選択し、 (決定) キーを押し、上下キーでバックアップ開始時間を指定します。

設定が終了したら  (決定) キーを押して終了します。



左右・上下キー



⑦

## ⑧ 終了時間の指定

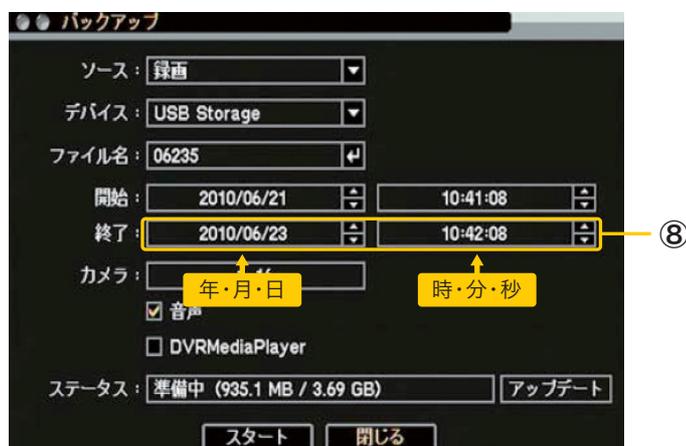
 (決定) キーを押してデジタルレコーダー前面の左右・上下キーを使って指定します。

「終了」にカーソルを合わせ、左右キーで「年・月・日」または「時・分・秒」を選択し、 (決定) キーを押し、上下キーでバックアップ終了時間を指定します。

設定が終了したら  (決定) キーを押して終了します。



左右・上下キー



⑧

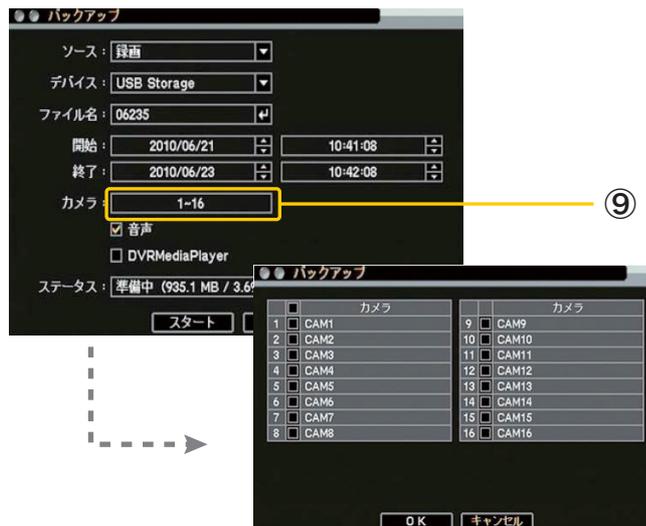
## ⑨ カメラの選択

「カメラ」にカーソルを合わせバックアップするカメラ番号を選択します。

 (決定) キーを押し、カメラ選択画面を表示させ、バックアップするカメラ番号にカーソルを合わせ  (決定) キーを押しチェックを入れます。

バックアップの形式が独自形式やDVR Media Player形式の場合は、複数のカメラチャンネルを選択できます。

選択が完了したらOKボタンにカーソルを合わせ  (決定) キーを押しして終了します。



カメラ選択画面  
※画像は16局デジタルレコーダーのもので。

## ⑩ 音声・DVRMediaPlayer

### ⑩-1 <音声>

録画映像に含まれる音声データを同時にバックアップする場合には「音声」のチェックボックスにカーソルを合わせ、 (決定) キーを押ししてチェックを入れます。

### ⑩-2 <DVRMediaPlayer>

DVR Media Player形式でバックアップを行う場合には「DVR Media Player」のチェックボックスにカーソルを合わせ、 (決定) キーを押ししてチェックを入れます。チェック無しの場合、独自方式でバックアップを行います。

※DVR Media Playerに関しては

[https://www.toa-products.com/download/download/manual/cdr0442\\_mt1j.pdf](https://www.toa-products.com/download/download/manual/cdr0442_mt1j.pdf)  
<5-23~5-27>を参照してください。



## ⑪ バックアップ開始

「スタート」にカーソルを合わせ  (決定) キーを押すとバックアップが開始されます。

ステータスバーには接続されているデバイスの容量を表示します。バックアップを開始するとバックアップの進捗状態を表示します。進捗状態表示が100%になると終了処理を行い、完了画面が表示されてバックアップが終了します。

